

「海釣り」の流れ

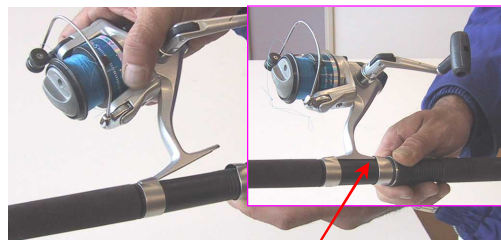
1 活動の流れ



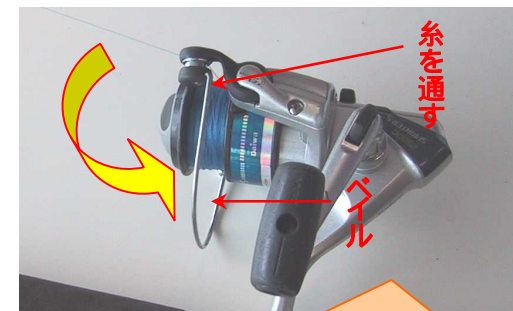
釣竿、リールはセンターで借りることができます。必要であればライフジャケット、バケツ、救命浮輪も貸し出します。しかけ、おもり、針、えさ、タオル、はさみは各団体ごとに準備します。



最初に竿とリールの準備をします。竿をつなげ(または、伸ばし)ます。その時にガイド(糸を通す穴)を一直線にします。



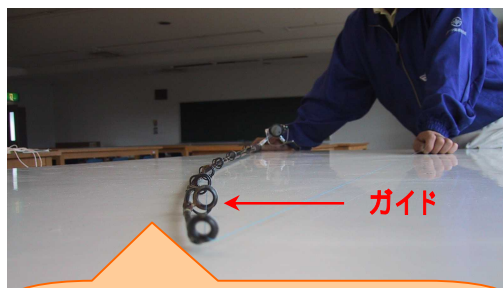
写真のようにリールを竿に取り付けます。



リールのベイルを横に倒し、ベイルの下に糸を通します。



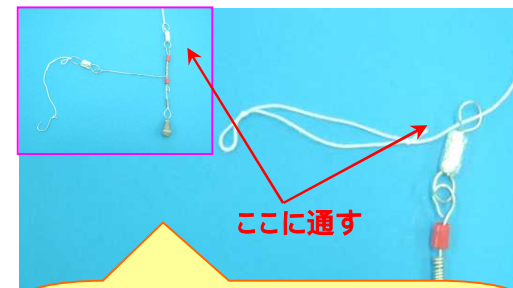
クラッチを外し、リールがどちらにも回転できるようにします。



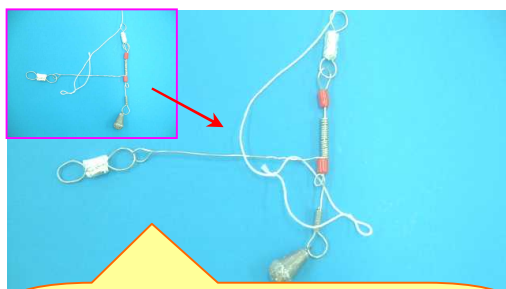
ライン(リールの糸)をガイドに通し、クラッチを元にもどします。



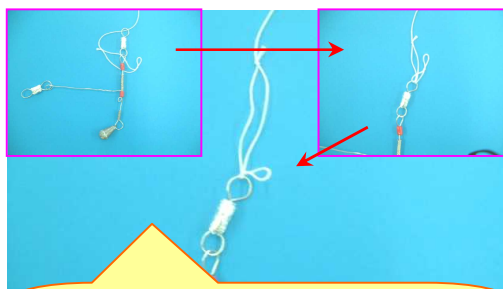
リールのラインの先をチチワ結びにします。結び方は裏面に表示。



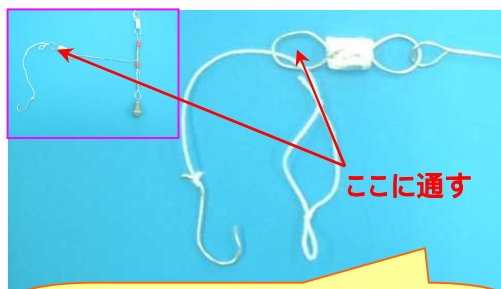
ラインをしかけの金具の輪に通します。



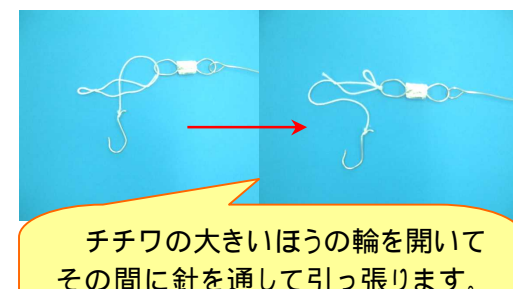
チチワの大きいほうの輪を開いてその間にしかけを通します。



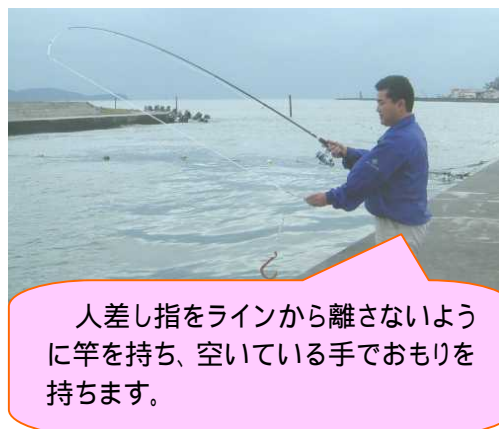
チチワに最後まで通したらラインを引っ張ります。



針もチチワ結びにして、しかけの金具の輪に通して取り付けます。



チチワの大きいほうの輪を開いてその間に針を通して引っ張ります。チチワ結びをしないで、金具に結び付けてもかまいません。



- ・ しかけが前方に動くようにおもりを持つ手を放します。
- ・ 竿の前方にしかけが動いたら、ラインを押さえている人差し指を離すとしかけが海に沈みます。
- ・ しかけが海の底につくと、ラインの動きが止まります。ベイルを横に倒しラインがピンと張るようにリールを巻きます。
- ・ 釣れたらリールをゆっくり巻き上げます。



2 活動の留意点

- ・ 海釣りに必要な道具（釣竿、リール、ライフジャケット、バケツ、救命浮輪）は、活動の前に事務室に取りにきてください。活動が終了したら元のように片付け、事務室に返してください。
- ・ しかけを引っかけて取れなくなることがよくあるので、予備を準備しておくとういいます。引っかかった時はラインをタオルで巻いて引いてください。竿をそのまま引っ張ると折れたりして危険です。
- ・ 他の人に針を引っかけたりしないように、充分に間合いを取って釣りを行ってください。また竿を乱暴に扱うことも危険が伴うので、注意してください。
- ・ 釣った魚の処分は、各団体で行ってください。

チチワ結びの方法

